平成22年度　関市
総合防災訓練

いつ起きてもおかしくない災害に備えるため、9月11日に「関市総合防災訓練」を市内全域で行います。皆さんぜひ参加しましょう。また、いざというときの避難行動や備蓄品の再確認など、ご家庭の防災対策を見直しましょう。

照会先　危機管理課☎ 23-7736

9月11日(土)　午後6時～9時　雨天決行

訓練の想定
【夜間大規模地震対応】

活断層による直下型地震発生！

9月11日午後6時、岐阜県北東部・下呂市付近の阿寺断層を震源とする直下型地震（マグニチュード6.8）が発生し、20秒後、関市役所で震度6弱の揺れを観測。市内では、住宅・施設などの倒壊、道路交通網の寸断、電気・ガス・水道などライフラインの遮断などが発生。

訓練会場
▶市内全域
▶主会場：下有知中学校
（下有知3121-1）

◎避難行動は基本的に徒歩でお願いします。
◎当日は、夕暮れ近くとなりますので、懐中電灯や夜光たすきなどを身につけるなど、十分注意しましょう。
◎「自主防災会」が指定する避難所をあらかじめ確認しておきましょう。

災害時の広報訓練として市内全域に防災行政無線による放送を行います。

合わせて携帯電話へ「あんしんメール」「エリアメール」を送信します。

▶市内全域では

災害が起きたとき、皆さんがどこへ、だれと避難するか、また、災害情報や避難情報をどのように知らせるかの訓練を行います。

●訓練の流れ

1 **地震発生【自らを守る・家族を守る】**
大声で家族に声をかけて、倒れてきそうな家具から離れましょう。机の下に隠れるなど、まずは自分の身を守ることが第一です。

2 **屋外へ避難【家族の安否確認】**
非常持出袋などを持って家族で避難しましょう。

3 **避難場所へ【隣近所とみんなで避難】**
積極的に声をかけてみんなで避難しましょう。

4 **避難場所到着【避難状況報告】**
避難所に到着したら、自主防災会長に避難したことやけが人などの状況を伝えましょう。自主防災会長は災害対策本部各支部へ報告します。

5 **自主訓練開始【初期消火・応急手当】**
自主防災会を中心とした各種訓練を開始します。

6 **解散【家族で防災会議】**
実際に地震が発生した時に、各自がすべきことなどを家族で話し合いましょう。

▶主会場では

主会場の下有知中学校では、実際に地震発生直後に皆さんがやらなければならない次のような訓練などを行います。

●体験できる訓練

倒壊家屋救出救護／消火器取扱／心肺蘇生法／ＡＥＤ取扱／炊き出し／避難所体験・運営　など

●災害対策に関する展示・体験やＰＲ

起震車体験／防災バス「あんしん号」展示（現地本部）／防災備蓄倉庫内資機材展示／住宅耐震診断／煙道体験／災害用伝言ダイヤル 171 利用　など

●防災関係機関との訓練

関係機関協力体制確立訓練／ライフライン復旧など

避難所生活での注意点

自宅を離れて体育館などの場所で生活するのはとても不自由で、過労やストレスで体調を崩してしまうことになりかねません。特に高齢者は心配です。避難している住民同士で声を掛け合い、助け合いながら心身の健康を保つように心がけましょう。

自　助
（自分の身と家族を守る）

地震の時に室内の家具が倒れたり、割れたガラス片が落下したり、家の中には、意外に危険なものがたくさんあります。日ごろから家具を固定するなどの安全対策が重要です。

●家の中に、家具のない安全なスペースを確保する

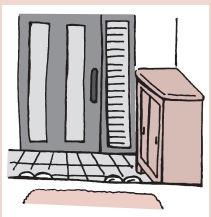
部屋が複数ある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめておく。無理な場合は少しでも安全なスペースができるよう配置換えを。

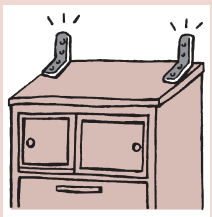
●寝室、子どもやお年寄りがいる部屋には、倒れそうな家具を置かない

就寝中に地震が発生した場合、倒れた家具が妨げとなって、子どもや高齢者などが逃げ遅れる恐れが高くなるので注意。

●出入り口や通路には物を置かない

いざというとき安全に避難できるように、玄関などの出入り口やそこまでの通路には倒れやすいものを置かない。



●家具の転倒や落下を防止する

家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすくて危険。また、家具の上に落ちやすいものを置かない。